

## 中国<sup>ころとう</sup>葫蘆島市代表団の来訪について

今般、中国からの引き揚げの出発地として知られる葫蘆島市（遼寧省）から、王力威市長を団長とする一行9名が来訪されることとなりましたので、その内容を下記のとおりお知らせいたします。本年9月に一旦中止となりました代表団が、再度訪日日程を調整されたものです。

### 記

#### 1. 趣 旨

舞鶴引揚記念館が開館30周年特別企画として、中国の画家・王希奇氏<sup>おうきき</sup>が、中国葫蘆島<sup>ころとう</sup>からの残留邦人の引き揚げの様子を描いた油絵「一九四六」を展示するにあたり、王夫人で中国東北大学教授の王秋菊氏<sup>おうしゅうぎく</sup>の縁により王力威葫蘆島市長に連絡されたところ、同市長から引揚の帰着港である舞鶴市をぜひ訪問したい旨の意向が示されました。

葫蘆島は1946年～1948年の間に約105万人の残留邦人が帰国のために出発した港で、舞鶴港へは43回、約11万2千人の民間人を受け入れており、「引揚」という歴史を通して、両市、両国の理解促進に寄与すると思慮されることから、葫蘆島市長一行の来鶴を以下のとおり迎え入れることといたします。

#### 2. 受入日程

平成30年11月29日（木）～30日（金）

##### 【主なスケジュール】

- 11月29日（木） 夕刻 舞鶴市着（京都市より）  
30日（金） 09:30-10:00 舞鶴市長表敬訪問（市役所301会議室）  
10:00-10:50 舞鶴市内視察（赤れんがパークなど）  
11:00-12:00 引揚記念館見学  
夕刻 舞鶴市発（京都市へ）

#### 3. 葫蘆島市代表団メンバー（9名）

葫蘆島市長	王力威（おう・りきい、Wang Liwei）
葫蘆島市外事弁公室主任	張慶増（ちょう、けいぞう、Zhang Qingzeng）
葫蘆島市商務局長	劉昕（りゅう・きん、Liu Xin）
葫蘆島市旅游発展委員会主任	劉戈（りゅう・か、Liu Ge）
葫蘆島市龍港区工会主席	楊博（よう・はく、Yang Bo）
葫蘆島市外事弁公室科長	劉茂林（りゅう・もりん、Liu Maolin）
魯迅美術学院油彩画学部 画家	王希奇（おう・きき、Wang xiqi）
東北大学外国語学院副院長 通訳	王秋菊（おう・しゅうぎく、Wang qiuju）

#### 【お問い合わせ先】

舞鶴市産業振興部産業創造室みなと振興・国際交流課

☎0773-66-1037、FAX0773-62-9891 E-Mail : [minato@city.maizuru.lg.jp](mailto:minato@city.maizuru.lg.jp)